

衆議院議員 高木けい

未来を創る! 新たな挑戦。



「この国を、守り抜く!」 皆様のご支援に心より感謝申し上げます

平成29年10月22日投開票の第48回衆議院議員選挙において、私高木けいは皆さんの大きなご支援により、比例代表東京ブロックより初当選させていただき、衆議院の貴重な一議席をお預かりすることとなりました。自由民主党にご支援いただいたすべての皆様に、改めて、心より厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

私の地元、東京都第12選挙区から自民党の衆議院議員が誕生するのは、実に12年ぶりのこと。この間の私たちの願いが一つ実現したことは、大変喜ばしいことと思います。

これからは地元北区、12選挙区はもちろん東京の代表として、国家と国民のために精いっぱい働かせていただきます。皆様の変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

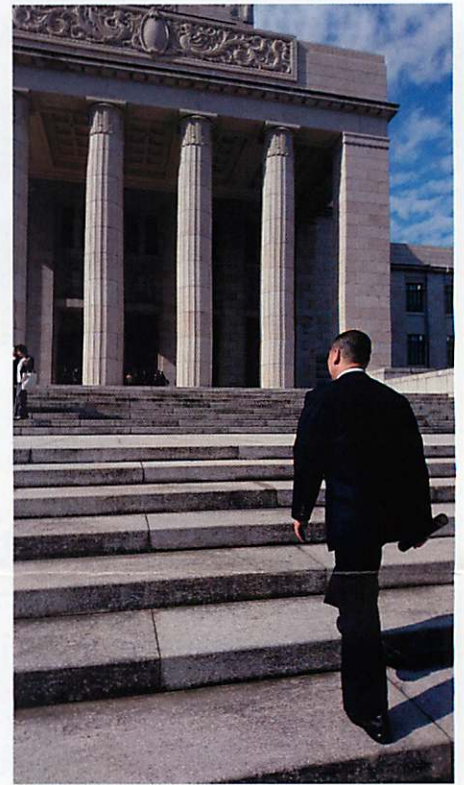


■ 11月1日初登院

遠い世界かな…と、今まではちょっと距離感のあった国会のニュース。しかし、私にとっては衆議院選挙が終わった10月22日から、急に距離感が縮まり日増しに緊張感が高まってきました。

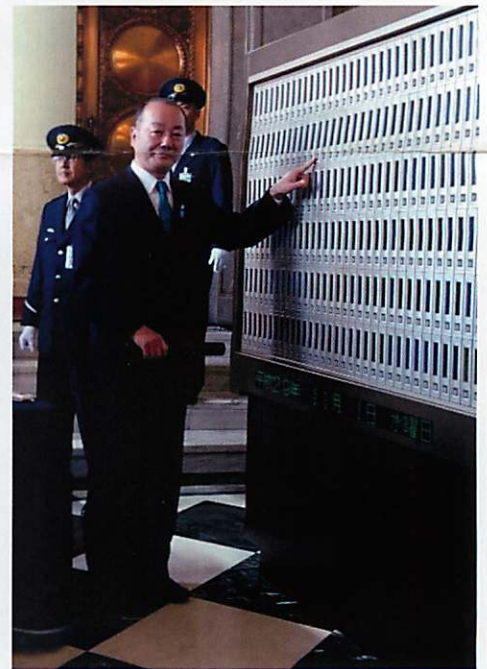
11月1日、いよいよ初登院を迎えることとなりました。前日に初当選の議員が自民党本部に集められ、初登院には当選証書が必要になるため、「絶対に忘れないように」とのお達しが。そうした国会の細かなしきたりも、これから一つ一つ覚えていかなければなりません。

初登院の朝は爽やかな秋晴れでした。国会中央玄関は、初登院と天皇陛下ご臨席の日にしか開くことはありません。国会中央玄関の階段を上るとき、これから国権の最高機関へ入っていくのだという、責任と権力の大きさに畏れを感じました。初心忘るべからずの格言の通り、この気持ちを常に持ち続け、特に国会議員は、権力との距離感を常に適切に保つことが必要と考えます。それは権力が自らの実力ではなく、その立場にいるときだけの権（仮・かり）の力であると思うからです。



■ 本会議、正副議長選挙、首班指名選挙

初登院には以下の手続きがあります。①中央玄関から登院し、受付へ名刺を提出。②その横の登院表示板のボタンを押す。③当選証書の確認により当選人名簿との「対照」を受ける。④議員記章（議員バッジ）の交付（職員による装着の儀式）。



以上の初登院の手続きを終え、その後両院議員総会での新人議員の紹介、代議士会、本会議へ。本会議ではまず議長選挙が行われ、大島理森議長（自民党）を選出、引き続き副議長選挙では赤松広隆

副議長（立憲民主党）を選出。そして内閣総理大臣を決める首班指名選挙に入りました。私は当然、わが党総裁「安倍晋三」と書くのですが、総理大臣を決める選挙に参加しているという実感、自身の名前も書く記名投票による選挙…。この威厳に満ちた衆議院本会議場で、同じ方法により選ばれてきた歴代総理とわが国近代史が脳裏をよぎった瞬間、私は責任の重さに手が止まりそうになりました。私を含む国会議員一人一人の判断、決断が、わが国を直接動かしていく重大な責任を、議長・副議長選挙、首班指名選挙で初めて実感することとなりました。



■ 11月8日 国会開会式

天皇陛下をお迎えして、11月8日午後1時から、特別国会開会式が参議院本会議場で行われました。開会式は、国会法により会期の始めに開かれる式典。衆院議長があいさつし、天皇が「おことば」を述べられます。開かれるのは召集当日とは限らず、総理大臣の所信表明演説の日に合わせて行われることが多いようですが、今国会では皇室日程との兼ね合いもあり8日になりました。

私たちは、12時45分に議事堂正門内側で陛下のお車のお出迎え。陛下が正面玄関車寄せから赤じゅうたんの敷かれた階段を上る頃合いを見計らって、会場となる参議院本会議場へ向かいます。議場には衆参議長、総理大臣、最高裁長官の「三権の長」、閣僚及び両院議員がそろい、総理大臣と最高裁長官は最前列に座り、両議長は正面右手の大臣席付近に立ちます。開会式で天皇陛下が「おことば」を読み上げ、帰りは参院議長が先導し、開会式は終了となります。

天皇陛下のお言葉全文は次の通りでありました。

「本日、第195回国会の開会式に臨み、衆議院議員総選挙による新議員を迎え、全国民を代表する皆さんと一堂に会することは、私の深く喜びとするところであります。

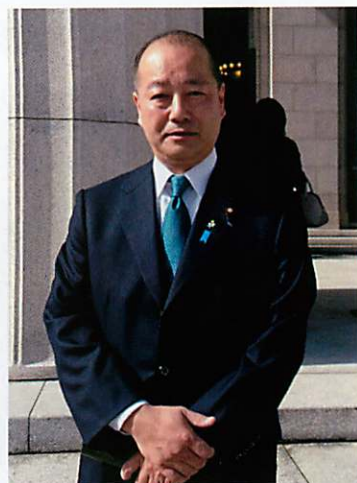
ここに、国会が、国権の最高機関として、当面する内外の諸問題に対処するに当たり、その使命を十分に果たし、国民の信託に応えることを切に希望します。」

■未来を創る！新たな挑戦。

本年7月の都議会議員選挙で、私は残念ながら惜敗しました。自民党本部・都連の指示によるものとはいえ、そんな私が比例代表名簿への登載により、国政へチャレンジすることが許されるのか。この度はその葛藤を抱えながらの選挙でした。

しかし、幸運にも議席をお預かりすることとなりました。選挙は結果がすべて。このような結果が出たからには、「やっぱり、高木けいを国政に送り出してよかった」と言ってもらえるよう、今までと変わることなく努力していく決意です。そして地元にも、国家と国民のためにもお役に立てる政治家となるよう、精いっぱい精進してまいります。

「未来を創る!新たな挑戦」。これからも、北区から、東京からその実現のために、衆議院議員一年生、全力で頑張ります。応援してください!



議員会館事務所が決まりました

〒100-8982
千代田区永田町2-1-2
衆議院第2議員会館310号室
電話:3581-5111(大代表)
FAX:3508-3981(直通)



地元事務所は従前どおりです

〒114-0022
北区王子本町1-14-9-202 ヴェージュ エスコルタ
電話:5948-6790 FAX:5948-6791

自民党員を募集しています！

自民党は国民政党として広く国民の支持をいただくために、常時党員を募集しています。

一般党員 年額 4,000 円

家族党員 年額 2,000 円

入党のお申し込みは高木けい事務所までご連絡ください。